

研究講習事業報告

学発番号: 学21-040★(日臨技推進事業研修会)
事業名: 脳波検査研修会
日時: 令和4年2月28日(月) 18:30~20:00
場所: Web開催
主題1: 脳波を記録する上で知っておくべきポイント
講師1: 山田 梨沙 技師(京都民医連中央病院)
参加数: 総数:57名(京臨技会員:37名)
報告者: 中倉 真之(京都第一赤十字病院)

以下、講演内容など

今回、京都民医連中央病院 検査技術課の山田梨沙さんに脳波検査の基本的内容をご講演いただきました。主に、これから脳波検査を始める方を対象とした内容でしたが、ある程度経験した方が聞いても勉強になる講演でした。アーチファクトの取り除き方については、なぜアーチファクトが入るのか、考え方を交えてお話しされていてとてもわかりやすかったです。また、新型コロナウイルス感染拡大を踏まえた感染対策や過呼吸賦活の実施に関して、講演中にアンケート形式で他施設の状況を調査報告していただきました。他施設がどのように対応しているのか、普段はなかなか知ることができないので興味深い結果でした(約半数は過呼吸を全例・あるいは一部で実施していた)。明日からの検査業務に活かせる内容であり、非常に勉強になった研修会でした。